

家庭学習課題 No.3

令和2年5月8日(金)~5月14日(木)│ 函館大学付属有斗高等学校

多種質型コース

国 語 Japanese

<国語表現>

教科書P68・69「効果的な自己PR」を読んで、自己PR原稿を書く。 「取り組み方」

罫線入りノート (ルーズリーフ) 1枚に横書き、400字程度でまとめる。

漢字検定にむけて 漢検問題集各受検級 ノートにマル付けまで終えること。分量は任意。必ずページと日付を記入すること。

英 語 English

One Week Trial と 音読英単語「オンタン」の書き取りと音読練習の継続! [取り組み方]

- ② 音読については、前回と同様に練習を行い、活動結果をノートに記入してください。

追加! 学研が 5 月 31 日まで無料で提供している学習コンテンツ

「Gakken 家庭学習応援プロジェクト」を利用し、オンライン学習を行う

下の URL にアクセスすると、各教科の「ひとつひとつわかりやすくシリーズ」の解説 動画を見ることができます。それぞれが学習したい動画を選択し、その結果を下の例 のようにノートに記入してください。

https://gakken-ep.jp/extra/hitotsu_mov/

例) 5月8日(金) 「英検3級をひとつひとつわかりやすく」 Lesson 1 · 2 · 3 · 4

数 学 Mathematics

- ・ニューサポート数学 I+A p.39 まで解き、丸付けをして登校日に提出。
- <数学演習Ⅱ・Ⅲ選択者>
 - 上記の課題に加えてテキスト「基礎徹底演習」 p.22~p.34を予習しておくこと。 ※後ほど解答・解説を配信しますので受講し、確認してください。
- ・受験で数学Ⅱの微分・積分が必要な生徒は・・・
 - ①下記の動画「やる気先生の逆転の数学」高校数学Ⅱ微分と積分1~46 のうち、25~30 を視聴する。 https://www.youtube.com/watch?v=PRj4ktOelf8&list=PLGv-12TzMkq0-EYpGzETpUL-UaUQmJjjx
 - ②ビルドアップ数学 II p.90~92 問題番号 414~422 を解いてください。
 - ③夏期講習で「数学Ⅱ 微分と積分 | を開講し、確認をします。

理 科 Earth Science

<地学基礎>

[課題内容]

- 1:太陽系の惑星は、ほぼ同じ平面で同じ方向に公転している理由をまとめる。
- 2:ネオパルノート p2~p19 を進める

[取組方法]

1:教科書のほかに、ネットなど活用して調べ、ノート(ルーズリーフ可)にまとめる。

キーワード

「原始太陽」「原始太陽系星雲」「微惑星」「原始惑星」「惑星」

- 2:教科書 p4 \sim p35 と「NHK 高校講座」の地学基礎:第1編 私たちの宇宙の進化を参考に、解答をノートもしくはルーズリーフに記入する。
 - ※授業を行っていない範囲が含まれますが、休校明けに授業で確認します。 ノートもしくはルーズリーフは提出となります。

社 会 Contemporary Society

<社会基礎演習>

集団的自衛権の概要について調べ、ノート1ページ以上でまとめなさい。

※ルーズリーフノートやレポート用紙などでもよい。



家庭学習課題 No.3

令和2年5月8日(金)~5月14日(木)│ 函館大学付属有斗高等学校

多种强力一大

国 語 Japanese

現代文プリント6~8

古文単語330 P294~297

「表現別文法」をノートにまとめること。

漢字検定にむけて 漢検問題集各受検級

ノートにマル付けまで終えること。分量は任意。必ずページと日付を記入すること。

数 学 Mathematics

[数学応用演習 | 選択者]

テキスト第6章まで解いておくこと 『後ほど解答・解説を配信しますので受講し、確認をしてください。 [数学応用演習 || 選択者]

テキスト第6章まで解いておくこと ☞後ほど解答・解説を配信しますので受講し、確認をしてください。 [数Ⅲ選択者]

教科書 p.106~p.113 まで予習しておくこと。

英 語 English

単語・文法・熟語・長文をそれぞれが手にしている教材を使用して、バランスよく仕上げてください。

理 科 Chemistry, Physics, Biology & Earth Science

<化学>

[課題内容]

- ①予め配布している授業プリント(5月末までの分)の問題演習を可能な限り進めること
- ②授業で扱った内容のワークの問題を解くこと
- ③総合学力記述模試 4 月の問題を解いてくること

[取組方法]

- ①プリントに直接書き込む
- ②ワーク用のノートに解く
- ③1回目:時間を測って取り組む、2回目:分からない部分を教科書・資料集で調べて書き込む

<生物>

[課題内容]

- ①総合学力記述模試4月の問題を解くこと
- ②ワークを利用して授業の復習をすること

[取組方法]

- ①1回目:時間を測って取り組む、2回目:分からない部分を教科書・資料集で調べて書き込む
- ②ワーク用のノートに書き込む

<物理>

- 教科書P38~41 問12~14、例題5、類題5をノートに解くこと。
- ・教科書P422に略解が載ってあるので、答え合わせをすること。
- ・答えのみは不可。途中の計算式や思考がわかるようにすること。

<地学基礎>

[課題内容]

2020 セミナー地学基礎 2~10ページ

第1章宇宙における地球 1宇宙の構成

[取組方法]

セミナー地学基礎のまとめや例題をしっかりと読み、教科書等を見ながら基本問題、発展問題に取り組む。解答はノートに記入すること。解答を見ながら丸つけをし、間違ったところは赤ペンで正しい答えを書き、解説も読むこと。

社 会 History & Geography

<倫理政経演習>

資料集 P 42 の表を参考にし、大日本帝国憲法と日本国憲法の違いについてノートにまとめる。

<日本史B>

教科書 P 299 の産業革命から P 304 までを読み、

日本の産業革命から経済がどのように進展したのかを、ノート1ページ以上にまとめなさい。 ※ルーズリーフノートやレポート用紙などでもよい。